

2-1-1 教員の学位や業績

【次世代教育学部】

教育経営学科	名前(読み)	高橋 純一 (たかはし じゅんいち)
	職 名	講師
	取得学位	修士(教育学)
	専門分野 研究領域	社会科教育学 教師教育
	担当授業	フレッシュマンセミナー、基礎ゼミナールⅠ、社会科教育法、社会の理解、総合的な学習の時間の指導法(初等)、教職実践演習(小学校)、教育実習事前事後指導(小学校)、ゼミナールⅠ(基礎)、ゼミナールⅡ(応用)
	研究業績	<p>【主な著書】</p> <p>1. 高橋純一『入門社会科教育—社会科の授業が上手な先生を目指して—』三恵社, 2022.</p> <p>【主な論文】</p> <p>1. 桑原敏典, 横川和成, 高橋純一(2020)「小中学校社会科・総合的な学習の時間におけるSDGsを学ぶ授業づくりの方法—環境問題を取り上げたESDの単元開発を事例として—」『岡山大学大学院教育学研究科研究集録』, 第176号, 47頁—58頁</p> <p>2. 高橋純一(2020)「日本国憲法の授業実践に関する一考察—中学校社会科公民的分野における実践に焦点を当てて—」『東筑紫短期大学研究紀要』第51号, 109頁—116頁</p> <p>3. 高橋純一(2020)「富山市立堀川小学校における教育課程の特質に関する研究—くらしの時間に焦点を当てて—」『東筑紫短期大学研究紀要』第51号, 117頁—126頁</p> <p>4. 高橋純一, 坂井誠亮(2020)「富山市立堀川小学校における授業研究の形成過程に関する研究—充実期と発展期に焦点を当てて—」『北海道教育大学研究紀要』第70巻, 第2号, 121—132頁</p> <p>5. 高橋純一(2020)「富山市立堀川小学校における授業研究の形成過程に関する研究—創造期に焦点を当てて—」『学校教育実践ジャーナル』第3巻, 11—20頁(査読有)</p> <p>6. 高橋純一, 坂井誠亮(2019)「子どもを中心に据えた授業研究を通じた教師の力量形成過程に関する研究—富山市立堀川小学校政二亮介教諭へのライフストーリー的アプローチ」『社会科教育研究』第138号, 27—38頁(査読有)</p> <p>7. 高橋純一, 坂井誠亮(2019)「子どもの主体的な学びを促す3要素に関する一考察」『北海道教育大学研究紀要』第70巻, 第1号, 155—163頁</p> <p>8. 高橋純一(2019)「富山市立堀川小学校における授業研究の形成過程に関する研究—重松鷹泰を招いての黎明期に焦点を当てて—」『学校教育実践ジャーナル』第2巻, 1—9頁(査読有)</p> <p>9. 高橋純一(2011)「北海道の農業をどう扱うか—学校所在地・清里の農業の調べ学習を通して—」『地理教育研究所論集』第15号, 53—56頁</p> <p>10. 高橋純一(2010)「中学校社会科における共同学習の実践」『地理教育研究所論集』第14号, 22—26頁</p>
	所属学会 学会活動	地理教育研究会、日本カリキュラム学会、日本社会科教育学会、日本学校教育実践学会、社会系教科教育学会、日本公民教育学会、中等社会科教育学会、日本道徳教育方法学会、全国社会科教育学会、日本教師教育学会、教育実践学会
社会貢献	令和3年度教員免許状更新講習(環太平洋大学)担当講師 岡山市立瀬戸公民館主催講座「東日本大震災当時の学校現場では」担当講師 創志学園高等学校「総合的な探究の時間」出前授業講師 環太平洋大学 大学コンソーシアム岡山 共同教育委員会 共同委員	